

第72回 全日本バレーボール高等学校選手権大会筑豊ブロック予選会  
福岡県筑豊ブロック予選会

《 開 催 要 項 》

1. 主 催 福岡県バレーボール協会
2. 共 催 福岡県高等学校体育連盟筑豊ブロック
3. 後 援 福岡県教育委員会
4. 主 管 福岡県バレーボール協会筑豊ブロック高校部会
5. 期 日 令和元年9月21日(土)  
9月22日(日)
6. 会 場 男子、女子ともに 21日(土) 嘉穂総合高等学校  
22日(日) 鞍手高等学校
7. 競技規則 2019年度日本バレーボール協会6人制競技規則による。
8. 競技方法 2019年度全国高校総体筑豊ブロック予選1位を除くトーナメント戦
9. 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、又は校長とする。  
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
10. 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。  
(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。  
(3) 日本バレーボール協会に登録された者(チーム)であること。  
(4) 年齢は、平成12年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(5) チームの編成は、全日課程と定時制・通信課程の生徒の混成を認めない。  
(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(7) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は県協会会長の承認があればこの限りではない。  
(8) 参加選手については健康診断の結果異常が認められない者で、学校長の参加申込みを必要とする。

(9) 参加資格の特例

- ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(8)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ. 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
- ウ. 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

11. 大会参加料 7,000円 推薦により出場するチームも当日徴収します。

12. 取得資格 男女とも3位までは大会県予選の出場権を得る。

2019年度全国高校総体筑豊ブロック予選1位は、推薦出場となります。

13. 申込方法 (1) 大会要項に従い別紙の申込書とパンフレット用紙に必要事項を記載し、下記の申込先に提出すること。

尚、大会参加費は当日提出すること。校長の責任において申し込むものとする。

(2) 申込先 〒822-0034 直方市大字山部810-7

TEL 0949-22-0369

FAX 0949-22-0370

鞍手高等学校内 吉永 圭一郎 宛

(3) **申込期日 令和元年 9月 2日(月) 必着**

\* 申込が遅れた場合は参加できないことがあるので、期日は厳守し、そのおそれがある場合は、必ず電話連絡をして下さい。また、チーム加入選手一覧表が添付されていないと参加できないことがあります。

14. 組合せ 令和元年9月上旬予定

専門部会(代表者会議)にて決定し、福岡県バレーボール協会HPにて通知する。

15. その他 (1) 男女各上位3チームは令和元年11月 2日(土)・3日(日)・16日(土)に行われる県大会への出場権が与えられる。

(2) 注意事項

ア. 体育館内、土足禁止 (下靴を玄関フロアに置かないこと)

イ. 使用規定を厳守

ウ. 出場したチームで、清掃・片付けを行うこと

エ. 主催者は、事故発生の場合は応急処置のみとする

※ 福岡県バレーボール協会の参加申込書に記載されている生徒個人情報について

利用目的 ・大会競技プログラムへの記載

・参加資格の確認(年齢・転校等)

・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする。

参加申込書の提出により、以後の大会に関する資料については、上記取扱いの旨、承諾を得たものとして対応します。